

JASIS2018 コンファレンスのご報告

一般社団法人 東京環境経営研究所

JASIS2018 が、9月5～7日の3日間にかけて、幕張メッセ国際展示場および国際会議場で開催されました。

一般社団法人 東京環境経営研究所では、展示ブースにおいて昨年に引き続き「WES リアル相談会」を実施しました。WES FAQ の回答者と顔を合わせて相談できるコンセプトで行いました。

第一法規様のご協力もあり、ブースには3日間で計46名の方々にお立ちより頂き、相談に対する回答を行いました。

昨年に引き続き EU 以外の国の化学物質規制についての相談が数多くありました。その他に化学物質規制に対する社内体制の整備や2019年7月から RoHS 指令の規制有害物質の対象となる4種のフタル酸エステル類についての相談もありました。

6日(木)には、国際会議場において、「リスクの想定とリスクマネジメント～フタル酸エステル類を中心に～」のテーマで102会議室においてコンファレンスを開催いたしました。

参加人数は93名とほぼ満席の状態、場内は非常に活気がありました。アンケートからは良かった旨の好意的な回答を数多くいただくなど、参加者には満足していただけたと思います。

参加いただいた皆様にはご協力いただき、心から感謝申し上げます。

講演は、下記内容にて実施しました。

| 講演者 | 題目 |
|--|---------------------------------------|
| 独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 経営企画部 国際化推進室 副主任研究員 萩原 利哉様 | フタル酸エステル類の測定法～公定法と簡易分析法による日常管理 |
| 富士通エフ・アイ・ピー株式会社 環境・科学システム部 環境経営主席コンサルタント エコステージ上級評価員 伊藤 泰志 様 | 仕組みで順法を保証する～エコステージを利用した CAS の構築の基本手順～ |

改めて参加していただいた皆様のご協力に感謝申し上げます。

